

令和元年度第1回札幌方面北警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和元年7月16日（火）午後4時から午後5時30分まで

2 開催場所

札幌方面北警察署 3階会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 11名（定員12名）

会 長	大槻 弘孝				
副 会 長	對馬美智子、	大糰 繁子			
委 員	新岡研一郎	関崎徳彦	仙波晴彦	佐田利典、	高橋史泰
	荒川よし子	武田 幸	大畑裕貴		

(2) 警 察 署 9名

署 長	蒔苗 敏之
副 署 長	千葉 精一
会 計 官	西田 保
刑事生活安全官	佐々木良幸
地 域 官	佐々木 健
花川南交番所長	小野 善作
交 通 官	西村 清三
警 備 課 長	窪内 秀憲
警 務 官	赤山 岳史

4 北警察署協議会会長挨拶

5 北警察署長挨拶

6 警察署幹部、新任委員挨拶

7 北警察署業務説明

8 質疑応答

委 員～特殊詐欺事件等にかかる機動広報班の広報活動について、車両を走行させながら広報しても屋内の住民まで聞こえてこないのので、広報車両を停止しながら大音量で広報したり、適宜、住民に聴取確認をするなどして、広報内容が確実に伝わるよう配意して欲しい。

警察署～委員からのご指摘を受け、今後は住民の方にしっかり内容が伝わるよう、適宜、車両を止めるなど工夫して広報するよう改善を図りたい。

委 員～捜査本部が複数立ち上がった際の人やりくりはどのようにしているのか。重複して従事することはあるのか。

警察署～捜査員の重複運用は原則しておらず、捜査本部の規模に応じて、道

本部や他の警察署などからも捜査員の応援を貰って、体制構築している。

委員～循環コンビニに捨てられている自転車の防犯登録解除はきちんとされているのか、また防犯登録解除の指導はなされているか。

警察署～不法投棄事案等で放置自転車を取り扱った際は都度防犯登録番号を確認し、処理すべきものは処理している。このほか、リサイクルショップや自転車店で取り扱う場合は、店側で防犯登録解除の旨は確認し、改めて新しい防犯登録をとるよう手続きが取られている。

委員～最近、ウィンカーを出さずに道路を右左折するような車が増えているように思うが、最近の交通違反の傾向についてはどのようなものがあるか。

警察署～110番通報で増えてきているのはあおり運転行為、その他、速度違反や信号無視車両の取り締まり要望などである。当署でもあおり運転行為に暴行罪を適用するなど取り締まりを推進してる。

委員～地域環境が変化し、新しい住宅地や大きな道路が出来るなか、信号機がなく危険を感じる箇所がある。地域からの設置要望についての対応は如何か。

警察署～不要な信号機を必要な場所に移設するなどやりくりしながら、限られた予算の中で順次対応しているが、危険箇所では早期に対応しなければならない箇所は優先して設置している。

委員～児童虐待は人目につかず隠れてやっていると思うので、目視だけでは看破できないのではないかと、誰の判断でどこまで入り込んで取り組みしているか。

警察署～警察で認知した場合は児相に通報して連携を図り、身体確認は双方そろって意見交換しながら取り組みしている。

虐待有無は目視確認のほか、取扱いするなかでの児童の態度や口調また親と分離した上で話を聞き、子供の態度を見て、本当のことを言っているのか否か見極めしている。

100%見落としのないよう心掛け、漏れのないよう対応している。

9 その他要望意見等

□ 児童虐待事案につき、警察は、たとえ結果的に勇み足だったとしても良いから、まずは強引に親から子供を隔離するなど、もっと踏み込んだ対応をしてほしい。話も出来ない赤ん坊や子供の命を救うためには、そこまで腹を決めて対応していかなければならないと思う。

□ 警察から発信される不審者情報等については、情報の信憑性、具体的な態様など、もう少し詳しい内容を発信してほしい。

また、地域住民への注意喚起が遅きに失さないよう、タイムリーな情報発出をお願いしたい。

□ 警察は権力を持っている性質上、荒い言葉遣いや対応をしがちなため、言葉遣いや、また単なる言葉遣いだけでなく「心が足りない」言葉遣いにも気をつけて貰いたい。

□ 昨年、北警察署から譲り受けたひまわりの種を区役所玄関先に植えている。ひまわりの絆プロジェクトのことを話すと、住民からの関心も高く、ぜひ

- 種を欲しいという声も寄せられており、今後も取り組みを続けていきたい。
- ネット上でのトラブルは子供のいじめや不登校の源になっているほか、犯罪の温床にもなっている。子供達にとってあまりにも手軽で身近にネット環境が利用できるため、学校でも対策しているが、保護者とか地域ぐるみでも対策を取り組んでいく必要がある。